

# 議会報

第148号

平成26年8月

ぎかいほう

編集・発行 長南町議会広報特別委員会

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110 TEL 0475-46-3390（議会事務局）



道路をキレイに★  
道路愛護デー



（道路愛護デーの様子7月6日撮影）

## 第2回定例議会

- 条例の制定・一部改正など8議案等を可決……………2～3
- 人事案件……………3～5
- 一般質問……………6～9



環境に配慮した「大豆インク」  
を使用しています。



古紙配合率100%再生紙を  
使用しています。

長南町マスコットキャラクター  
「ちょな丸」

## 第2回定例議会

## 条例の制定・一部改正など8議案を可決

平成26年第2回定例議会は、6月18日から6月23日までの6日間の会期で開かれました。

専決処分の承認をはじめ、条例の制定・一部改正、補正予算、工事請負契約など8件を審議しました。審議の結果、全議案原案のとおり可決・承認・同意しました。

また、請願3件を採択し、議員発議として提出し、原案のとおり可決されました。

一般質問は4人の議員が行い、議論が展開されました。

## 専決処分の承認

□長南町税条例等の一部を改正する条例の制定

地方税法の一部を改正する法律が、平成26年4月1日に施行されるに伴い、長南町税条例等を改正する必要があるため、地方自治法の規定に基づき、専決処分を行ったものです。

## 条例関係

《制定》

□長南町小中一貫校設立委員会設置条例

平成29年4月に長南町小中一貫校の開校に向け、学校施設の管理運営等に関する事項を協議・検討するため、「長南町小中一貫校設立委員会」の設置条例を制定するものです。

## 質疑(要旨)

問 校歌・校章などを決める際、設立委員会に小中学生が関わることができるか伺います。

答 設立委員会は、20歳以上で町内に在住、在勤されている方で組織したいと考えています。設立委員会で必要と判断した場合には、小中学生にも意見を求めたり、アンケート調査を実施することも考えられます。

《一部改正》

□長南町一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正

時間外勤務手当の算出方法について、労働基準法の趣旨を踏まえ、条例を一部改正するものです。

## 質疑(要旨)

問 残業代の実績について伺います。

答 平成25年度の残業代は年間14万793560円となっています。平成24年度と比較し287万835円、24%アップした状況となっています。また、残業代の支払い対象職員は、管理職を除いた105名です。

□長南町国民健康保険税条例の一部改正

地方税法等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、所要の改正をするものです。国民健康保険税の課税限度額の引き上げや、低所得者に係る軽減措置の拡充などが

行われます。

## 国民健康保険税の税率

	医療給付費分		後期高齢者支援金分		介護納付金分	
	改正前	改正後	改正前	改正後	改正前	改正後
賦課限度額(円)	510,000	据置	140,000	160,000	120,000	140,000
所得割(%)	7.9	据置	2.8	据置	2.3	据置
被保険者均等割(円)	21,000	据置	6,900	据置	6,000	据置
世帯平等割(円)	22,000	据置	7,000	据置	5,000	据置



軽減割合	軽減の基準
7割軽減	同一世帯の世帯主及び国保加入者と特定同一世帯所属者の前年中の総所得金額の合計が基礎控除額33万円を超えない世帯
5割軽減	改正前:基礎控除額33万円+24.5万円×(世帯主以外の被保険者数+世帯主以外の特定同一世帯所属者数)を超えない世帯 改正後:基礎控除額33万円+24.5万円×(国保加入者数+特定同一世帯所属者数)を超えない世帯
2割軽減	改正前:基礎控除額33万円+35万円×(国保加入者数+特定同一世帯所属者数)を超えない世帯 改正後:基礎控除額33万円+45万円×(国保加入者数+特定同一世帯所属者数)を超えない世帯

## 平成26年度 補正予算

### ●一般会計(第1号) 16万9千円を増額

小中一貫校設立委員会の設置並びに学校適正配置検討委員会の廃止に伴う、委員報酬等の追加並びに減額をしようとするものです。

歳入歳出それぞれに、16万9千円を追加し、予算の総額を39億8716万9千円にするもので、財源は前年度繰越金を充当するものです。

### 質疑(要旨)

**問** 小中一貫校設立委員会の開催回数について伺います。

**答** 今年度は、8月以降に5回の開催を予定しています。

### ●国民健康保険特別会計(第1号)

長南町国民健康保険税条例の一部改正等に伴い、国民健康保険税に3205万円の不足が生ずることから、前年度繰越金3205万円を充当し、収入財源の更正をお願いします。

## 請負契約

### ●防災行政無線デジタル化工事(第1期)請負契約の締結

本契約は、予定価格が5000万円以上の工事のため、議会の議決を求めるものです。防災行政無線デジタル化工事は、国の方針で平成34年11月を最後にアナログ方式からデジタル方式に切り替わるため、町の基本計画に基づき、平成24年度から平成28年度の5カ年整備計画に基づき実施するものです。

### 質疑(要旨)

**問** 防災行政無線デジタル化工事の計画概要について伺います。

**答** 町の基本計画に基づき平成24年度から工事を実施しています。平成24年度は野見金中継局と滝の内子局のデジタル化を施工し、昨年度は市野々埴生沢子局の工事を実施しました。本年度は20局の子局、来年度は22局の子局の工事を実施する計画です。残り3カ年の平成28年度から30年度までに戸別受信機

1000台/年を整備する計画です。

また、執行差金の約400万円については、町全体の予算を勘案する中で、今後検討して参ります。



▲防災行政無線子局写真

## 人事案件

### ●固定資産評価審査委員会員の同意

平成26年6月30日で任期満了となる金澤義雄氏の後任として、西野秀樹氏を選任したい旨の提案があり、適任と認め同意しました。

氏名 西野 秀樹氏  
住所 長南町長南

### 質疑(要旨)

**問** 固定資産評価審査委員会について伺います。

**答** 委員数は3名で、任期は3年で、任期はそれぞれ1年ずつ異なりますので、毎年どなたかが任期を迎えることになっています。選任については、候補者を複数人選考し、その中から最も適した方を選任しました。委員会の活動は固定資産税の課税にあたり、異議申立て等があった場合、審査会を開催し協議することになっています。

※固定資産評価審査委員として、他に大森和夫氏(又富)と田中彰氏(岩撫)が町長から委嘱されています。

## 請願

### ●採択した請願

- ・手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願
- ・義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書採択に関する請願
- ・国における平成27(2015)年度教育予算拡充に関する意見書採択に関する請願

請願の採択により、意見書が議員発議により提出され、原案のとおり可決され

ました。可決された意見書は、長南町議会議長名で内閣総理大臣ほか関係大臣に次のとおり意見書を提出しました。

## 意見書(要旨)

### ●「手話言語法」制定を求める意見書

(内閣総理大臣宛)

手話とは、日本語を音声ではなく手や指、体などの動きや顔の表情を使う独自の語彙や文法体系をもつ言語である。手話を使う者にとって、聞こえる人たちの音声言語と同様に、大切な情報獲得とコミュニケーションの手段として大切に守られてきた。しかしながら、ろう学校では手話は禁止され、社会では手話を使うことで差別されてきた長い歴史があった。

2006(平成18)年12月に採択された国連の障害者権利条約には、「手話は言語」であることが明記されている。障害者権利条約の批准に向けて日本政府は国内法の整備を進め、2011(平成23)

年8月に成立した「改正障害者基本法」では「全ての障害者は、可能な限り、言語(手話を含む)その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保される」と定められた。

また、同法第22条では国・地方公共団体に対して情報保障施策を義務づけており、手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学び、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備に向けた法整備を国として実現することが必要であると考えます。

よって本町議会は、政府と国会が下記事項を講ずるよう強く求める。

### ●義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

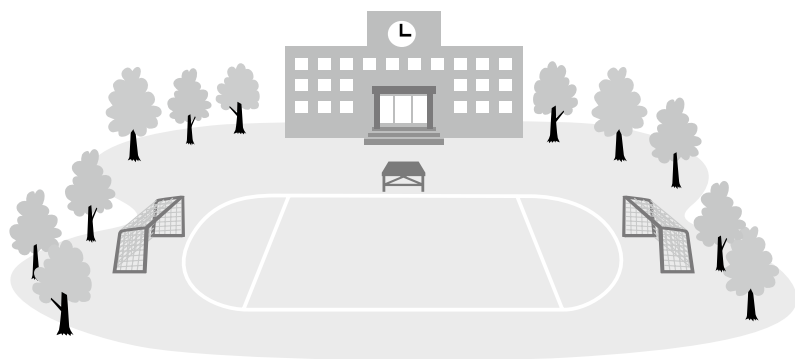
(内閣総理大臣、財務大臣、

文部科学大臣、総務大臣宛)

義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上をめざして、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかにかわらず

無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものである。

政府は、国家財政の悪化から同制度を見直し、その負担を地方に転嫁する意図のもとに、義務教育費国庫負担金の減額や義務教育費国庫負担制度そのものの廃止にも言及している。



地方財政においても厳しさが増している今、義務教育国庫負担制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。また、義務教育費国庫負担制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

よって、国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める。

### ●国における平成27年度教育予算拡充に関する意見書

(内閣総理大臣、財務大臣、

文部科学大臣、総務大臣宛)

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神に則り、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるという重要な使命を負っている。しかし

現在、日本の教育は「いじめ」「不登校」、少年による凶悪犯罪、さらには経済格差から生じる教育格差等、さまざまな深刻な問題を抱えている。また、東日本大震災、原子力発電所の事故からの復興

は未だ厳しい状況の中にあるといわざるをえない。

一方、国際化・高度情報化などの社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進、さまざまな教育諸課題に対応する教職員定数の確保等が急務である。

千葉県及び県内各市町村においても、一人ひとりの個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成をめざしていく必要がある。そのためさまざまな教育施策の展開には、財政状況の厳しい現状をみれば、国からの財政的な支援等の協力が不可欠である。充実した教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層すすめる必要がある。

そこで、以下の項目を中心に、平成27年度にむけての予算の充実をしていただきたい。

・震災からの復興教育支援事業の拡充を十分にはかること

・少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること

・保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること  
 ・現在の経済状況を鑑み、就学援助に関わる予算を拡充すること  
 ・子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること  
 ・危険校舎、老朽校舎の改築や更衣室、洋式トイレ設置等の公立学校施設整備費を充実すること  
 ・子どもの安全と充実した学習環境を保障するために、基準財政需要額の算定基準を改善し、地方交付税交付金を増額すること  
 など  
 国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることを再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望する。

## 平成26年 長南町議会第2回定例会提出議案等 議決結果

議案番号	件 名	議決結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (長南町税条例等の一部を改正する条例を制定することについて)	承認
請願第1号	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書	採 択
請願第2号	「義務教育費国庫負担制度堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採 択
請願第3号	「国における平成27(2015)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採 択
議案第1号	長南町小中一貫校設立委員会設置条例の制定について	原案可決
議案第2号	長南町一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第3号	長南町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第4号	平成26年度長南町一般会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第5号	平成26年度長南町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第6号	防災行政無線デジタル化工事（第Ⅰ期）請負契約の締結について	原案可決
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
発議第1号	手話言語法制定を求める意見書提出について	原案可決
発議第2号	義務教育費国庫負担制度堅持に関する意見書提出について	原案可決
発議第3号	国における平成27(2015)年度教育予算拡充に関する意見書提出について	原案可決



# 一般質問

吉野明夫 議員

## 非常備消防(消防団)の改革について

**問** 社会情勢を考え一地区一部(※)にできないか。また、操法大会には参加しないことができるか伺います。

※現在、長南・豊栄・東・西の4地区で12部の消防団があります。

## 地域に根付いている

**答 町長**

非常備消防は、広域市町村圏組合の所管事務である。自らの地域は自らで守るという郷土愛・地域愛の精神に基づき成りたっている。消防活動だけでなく、地震・台風等の

被害拡大防止、町イベント行事、歳末警戒活動など地域に根付いた活動を行っており、町としては皆さんの意見を伺いながら消防団がどうあるべきか一度整理した中で、関係機関と協議していきます。操法大会の代表チームは来年から輪番制になります。

**問** 消防団は消火に徹して、災害は町長を先頭に災害対策組織なるものをつくり消防と災害を分ける事はできないか。

消防団は消火に徹して、災害は町長を先頭に災害対策組織なるものをつくり消防と災害を分ける事はできないか。

**答 総務課長**

災害が発生したとき、どのような災害であれ、区分することは難しい。

## 加入は自由

**問** 非常備消防への加入は自由であり、そのことを町内の若者に周知徹底できないか。

非常備消防への加入は自由であり、そのことを町内の若者に周知徹底できないか。

## 任意加入が原則

**答 町長**

任意加入が原則ですが、団員確保も大事です。人口流出を防ぐことも必要であり、また、町民の生命財産を守る組織体も推進しなければならぬという、相反する2つの問題を抱え非常に苦慮しています。

**問** 区長会議等を通して「入団は自由である」そのことを周知徹底できないか。

区長会議等を通して「入団は自由である」そのことを周知徹底できないか。

**答 町長**

今の時点では、消防団に頼るところ大であり、行政として積極的に言えないことの理解をいただきたい。

## 役場消防支援隊の充実について

**問** 非常備消防の負担軽減のため、役場消防支援隊を充実させ、火災の後始末を役場の消防だけで済ませることができないか。

非常備消防の負担軽減のため、役場消防支援隊を充実させ、火災の後始末を役場の消防だけで済ませることができないか。

## 消防団が残ることが自然の流れ

**答 町長**

火災発生場所の消防団が、残り火などの最終確認をしている。都合が付かない場合は、近隣の消防団が応援する体制が確立している。その地元の消防団が残るのは自然の流れと思う。

**問** 勤務の関係で消防に入れない人は入らなくてよい事が町民全体の共有です。入団を断る人は堂々と断

り平気で暮らせる町づくりをしていただきたい。

**答 町長**

町民の意見を集約しながら関係機関と十分協議をして参りたい。



▲地元消防団

## 加藤 喜男 議員

### 小学校の統合について

**問** 小学校統合に関する地区説明会が終了し、一部には、検討委員会に現職議員が5名いるとか、将来ビジョンが欠落し、一貫校の建設ありきではないかとの声もある。各地区説明会の状況、既存小学校の整備費用、検討委員会の立ち上げを広報で周知しなかった理由を伺いたい。

**答 町長** 賛成の意見をいただきました。

地区説明会は、4地区合計198名の参加をいただきました。「小中一貫校が実現できることを希望します」、「小学校がなくなるということは非常にさびしい」等の意見で総括的には、説明会に参加された方々からは、統合に賛成という意見をいただきました。

また、「平成29年に開校してほしい」と強く求める意見も見られました。既存小学校の校舎及び屋内運動場、体育館の整備については、耐震補強工事及び付帯工事を含め1億2600万円かかりました。耐震改修はその時の子どもが安全で、より良い教育環境をつくるということが、必要不可欠でした。今後の小中一貫校設立委員会については広報等で掲載していきたいと思っています。

### 教育委員会の点検・評価の報告について

**問** 教育委員会は、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況を議会に提出し、公表することになっているが、公表が約1年後になり遅くないか。また、学識経験者とはどのような方が伺います。

教育委員会は、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況を議会に提出し、公表することになっているが、公表が約1年後になり遅くないか。また、学識経験者とはどのような方が伺います。

### 早期の報告に努めます

**答 町長**

早期に報告ができるよう努めて参ります。学識経験者は、各地区の校長経験者4名にお願いしているところです。



### 海外交流研修事業について

**問** 参加者が減少し、近隣市町村との合同実施の検討も必要との意見もあるが、この事業の効果をどう評価しているのか。また、事業を終了してはどうか伺います。

参加者が減少し、近隣市町村との合同実施の検討も必要との意見もあるが、この事業の効果をどう評価しているのか。また、事業を終了してはどうか伺います。

### 継続したい

**答 町長**

この事業は大切な事業です。今のところ20名前後の子供が

参加しているので、町単独の事業で実施できるところまで続けていきたいと思っています。

### 附属機関について

**問** 執行部が設置する附属機関は設置後に「広報等で周知」、「委員名の公表」、「議員の就任を避けるべき」などと思いますが、いかが伺います。

### 議員の就任は必要

**答 町長**

附属機関設置の際は、速やかに広報で周知し、機関運営に支障のない範囲で公表していくべきであろうと思いますので委員名は基本的に公表する考えでいます。

附属機関の目的によっては、議会を代表する議員の皆さんに委員になってもらうことは必要なことだと思います。

一般公募については、幅広く意見を聞く立場から、ぜひ取り入れていきたいと思っています。



## 小幡 安信 議員

### 小中一貫校について

**問** 小中一貫校の捉え方もまだ統一されていない部分もあるので、定義についてお聞きたい。また、今後の具体的なスケジュールを教えてください。

**答 町長** 長南町の小中一貫校は、その特徴をいかになく発揮して、他の地域のモデル校になっていいただきたいという思いである。

### 校舎建設は平成28年度秋完成を目指す

**答 教育課長** 小中一貫校に、はっきりした定義はない。小中一貫校設立委員会の中で具体的に話し合っていく。

**問** 校舎建設は、平成27年、28年の2カ年事業として実施すべく県と協議している。

**答 教育課長** 教育は、長南町の活性化の手立てとするに十分に値するものだと考える

が、町長としてどう考えるか伺います。

**答 町長**

長南町の小中一貫校は、その特徴をいかになく発揮して、他の地域のモデル校になっていいただきたいという思いである。

**問** 小中一貫校設立委員会

の傍聴について、誰でも傍聴できるような配慮をするのか伺います。

**答 教育課長**

「長南町教育委員会傍聴人規則」があるので、請求があればそれに従って傍聴していただきます。

**問** 節目毎に住民説明会

の開催が必要と思うが開催日数について伺います。

**答 教育課長**

現在決まっています。小中一貫校設立委員会の中で、住民に説明した方がいいという判断になれば、そうしていきたい。

### 圏央道開通効果について

**問** 圏央道が開通して1年が経過したが、通行量の変化、企業進出の問合せ、観光客へのアンケート調査の実施について伺います。

**答 町長** 長南ICの今年3月の1日当たり平均交通量は3045台

**答 町長**

開通1年後の記者発表はまだされていないが、茂原長南インターにおける出入口の交通量は、今年3月の調査時に出入口両方で3045台です。また、高速バスの利用客も徐々に増え1日平均35名程度です。企業進出については、用地の問い合わせが数件あつ



▲茂原長南IC出口の様子

た。企業誘致は、トップセールスで行いたい。観光客の考え方を知るアンケートも行いたい。

キャラクター(ちよな丸)グッズについて

**問** 販売状況と販売主体について伺います。

今後もちよな丸がアピールできればいい

**答 町長**

Tシャツが236枚、ステッカーは95枚売れている。近隣の市町村で商工会等が作成し、販売しているのは2団体。町で作成し、商工会等が販売しているのは2団体である。



▲ちよな丸Tシャツ

※総務課政策室で取り扱っています。



# 丸島なか議員

## 子育て支援、子ども医療費助成について

**問** 高校生をお持ちの保護者より、高校生の医療費の助成をお願いしたいとの声があります。町としてはどう考えますか。また、町内の高校生の人数と、助成した場合どの程度財源が必要ですか。

当面は、現行のままで

## 答 町長

対象者を中学校卒業までと捉えているので、現行制度で進めます。

## 答 保健福祉室長

4月1日現在、15歳は71名、16歳が70名、17歳が67名で全員が高校生なら208名です。15歳から19歳までが一

番医療費のかからない年齢で、財源は約300万円位だと思っています。

## 中学3年生のインフルエンザ助成について

**問** 子育て中の保護者から、受験を控えた中学3年生にも「ぜひ、インフルエンザ予防接種の助成をしていただきたい」という声がありますが、町の考えを伺います。

## 自己の健康管理をする中で

## 答 町長

中学3年生に限らず、自己の健康管理をする中で接種をしていただきたい。



▲予防接種の様子

## 買物難民対策について

**問** バスの減便、廃止等、車の運転もできず家族の支援も得られず、食料品などの買物に困る高齢者が増えています。町内には、スーパーもなく、巡回バスやデマンドタクシーを利用して、町外には出られません。買物難民が増えています。方策をどう考えているか、また、どう認識しているか伺います。

## 情報収集する中で検討

## 答 町長

巡回バスやデマンドタクシーは、町内のみの利用ですが、町外に出る際は、定期バスと組み合わせて利用していただきたい。今後、情報収集し検討します。

## 答 保健福祉室長

買物難民弱者は、3200人程度です。高齢者の中には、今までは車で自由に買い物をしていた方が免許証を返上し、タクシーやバスを利用する方が増加しているので、不便を感じる人は多くなったと思います。

## 臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金について

## 問

2つの臨時給付金が支給されますが、対象者への通知、人数と進捗状況について、また、配偶者による暴力等で、夫婦のどちらかが住民票を移さず子供を連れて避難している場合や施設等に入っている子供への給付は

どうなるか伺います。

## 全該当者に通知します

## 答 町長

6月30日に申請書を郵送し、7月1日から受付を開始します。給付金は7月中旬以降に随時指定口座に振り込みます。受付終了は10月1日です。対象者は、臨時給付金が2500名、子育て世帯臨時特例金は500名です。

## 答 保健福祉室長

長南町に住民票は有るが、暴力等で他市町村に母親と子供で避難している場合は、避難している市町村で給付を行います。基本は住民票がどこにあるかで、長南町に住民票があり、施設に預けている場合は保護者にお渡しし、施設に住民票を移してある場合は施設が受け取ります。





議会活動日誌

議会を傍聴してみませんか

傍聴の手続きは、受付簿に住所、氏名などを記入するだけです。

町議会では、皆さんの生活に密着した問題が審議されますので、あなたも議会の傍聴にぜひお越しください。(第2回定例会傍聴者数は、延べ6人でした。)

平成26年第3回定例議会は、9月に開会されます。

日程等の詳しいことは、議会事務局(46-3390)へお尋ねください。

皆さんの声を町政に

議会では、町民の皆さんのご意見やご要望を町政に反映させたいと考えています。

議会に関するご意見や議会報を読んで感じたことをお寄せください。

お待ちしております。

次回の議会報は、平成26年11月発行予定です。

TEL 0475-46-3390

FAX 0475-46-1214

e-mail:gikai@town.chonan.chiba.jp

長南町議会

平成26年

- 5 / 14 千葉県南部地区議会道路整備協議会総会
- 5 / 17 東、長南、豊栄小学校運動会
- 5 / 20 3市3町議会議長連絡協議会総会、行政視察(～21日)
- 5 / 24 長南中学校運動会
- 5 / 24 水防訓練
- 5 / 26 千葉県町村議会議長会定例会
- 5 / 30 長生郡町村議会議長会総会
- 6 / 3 総務常任委員会協議会
- 6 / 10 教育民生常任委員会協議会
- 6 / 11 議会運営委員会
- 6 / 18 第2回定例議会(～23日)
- 7 / 1 長生郡市広域市町村圏組合視察研修(～2日)
- 7 / 2 ガス事業運営協議会
- 7 / 3 市町村議会広報研究会
- 7 / 10 議会広報特別委員会
- 7 / 18 議会広報特別委員会

図書カードが当たります!

3つの答えの中から正しいものを選びハガキに書いてお送りください。「議会報」を読めば分かります。

クイズ No.84

問1 平成26年第2回定例議会は、何日間の会期で開かれましたか。

- A、4日間
- B、5日間
- C、6日間

問2 平成26年第2回定例議会で、何人の議員が一般質問を行いましたか。

- A、3人
- B、4人
- C、5人

問3 平成26年第2回定例議会で制定された条例の委員会名称は何でしょうか?

- A、固定資産評価審査委員会
- B、小中一貫校設立委員会
- C、学校適正配置検討委員会

《応募方法》

ハガキに議会報の番号、答えの記号(例、問1＝A)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、職業(学校名)を記入のうえ応募してください。また議会報についてのご意見やご要望などを書き添えてください。全問正解者の中から、抽選で8人の方に図書カードをプレゼントします。

あて先

〒297-0192

長南町長南2110番地

長南町議会事務局

締め切り＝平成26年8月31日

(当日消印有効)

前回の全問正解者数は、6人で正解は問1＝A、問2＝C、問3＝Cでした。当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

暑い毎日が続いていますが、皆様におかれましては、お元気にてお過ごしのことと思います。

今年も半年以上が経過致しましたが、2月の大雪、竜巻、梅雨に入り集中豪雨・雷・電など地球温暖化・エルニーニョ現象等の関係でしょうか、地球を取り巻く環境も大きく変化している状況です。

4月から消費税が8%に上がり、町から臨時福祉給付金のお知らせが、該当者の方達には、届いていると思います。忘れないうちに申請をお願いします。締め切りは、10月1日です。

過日、議会広報の研修会に参加をしてまいりました。参考になったところも沢山ありました。今後取り入れてより良い議会報になるよう頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

(丸島なか)